

[専門教育関連科目/環境の理解]

科目名	ナンバリング	区分(必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
保健統計学 I	NSF32_001	必修	1	3	前期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
櫻井 希彦	教員控室	kango	授業終了後に質問等受付		
授業の目的・概要	医学や保健学の実践活動や調査研究の基礎となり、日常生活のヒントともなる統計学の基礎（記述統計と推測統計）を学習する。同時双方向型授業で行い、各回では設問（保健師国家試験問題等）の解説も併せて行い国家試験対策の一助とする。この授業は同時双方向型授業で行う。				
学習上の助言	この授業では、1年次の講義「統計分析法」で学んだ統計処理の基本的知識が必要となるため事前に復習しておくこと。				
教科書	基本からわかる看護統計学入門 2 版/著:大木秀一/医歯薬出版株式会社				
参考書	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しく学べる！看護学生のための疫学・保健統計 3 版/著:浅野嘉延/南山堂/2018 ・その他、教科書の参考文献に記載の書籍 				
学生が達成すべき行動目標			関連卒業認定・学位授与方針		
①	与えられたデータに対し適切な手法で統計解析ができる。		NS(3)(5)		
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間（時間）		
1	統計学とは基本的な用語とデータについて記述統計と推測統計の区別	同時双方向型授業	3		
2	1変数の記述統計	同時双方向型授業	4		
3	2変数の記述統計	同時双方向型授業	4		
4	推測統計を学ぶための準備	同時双方向型授業	4		
5	推測統計の基本的な考え方	同時双方向型授業	4		
6	正規母集団の標本分布検定と推定を具体的に考えてみる	同時双方向型授業	4		
7	推定	同時双方向型授業	4		
8	検定	同時双方向型授業	4		
試	定期試験				

[専門教育関連科目/環境の理解]

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		90	0	0	0	10	100
総合力指標	知識・技術力	90	0	0	0	0	90
	思考・推論・創造する力	0	0	0	0	0	0
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	10	10
		0	0	0	0	0	0
評価のポイント							フィードバックの方法
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①	✓	定期試験：国家試験レベルの試験とする。				必要に応じ試験問題の解説を行い、不明点を解消させる。
レポート	①						
成果発表	①						
ポートフォリオ	①						
その他	①	✓	授業に対する意欲や積極的な姿勢がない場合、理由のない欠席は、減点となる。				問題が生じた場合は、個別に面接を行う。
備 考							
<p>Teams を使った同時双方向型授業を行います。今後の新型コロナウイルス感染症の発生状況など社会情勢によって再度シラパスの変更があり得ます。</p> <p>「学習内容等」の項目は、授業の進行度合いによって多少前後する可能性があります。</p>							